

社会福祉法人報恩良友会 ケアハウス「ロータス桑野」発行
岡山市中区桑野 486-12
TEL 086-276-9801

ひろば

vol. 185

ひととき **施設長 中島 聖恵**

グランドピアノ
ロータス桑野の玄関を入ると、最初に目に飛び込んでくるのが正面のグランドピアノでしょう。以前、ケアハウスを建立するに当たり、あちらこちらのケアハウスを見学して回りました。そんな中の一つに、グランドピアノが置いてある施設があり、私の胸が躍りました。それ以来、ロータス桑野にもグランドピアノが置けたらと、私の憧れとなつて抱き続けていました。

忘れもしません。平成十九年十一月、「ひろば」の編集長水野昌子様のご友人から素晴らしいグランドピアノをご寄贈頂きました。まるで夢のようです。ご寄贈下さった方が小さい頃から結婚後も長年にわたって弾かれていた愛着のあるピアノです。今ではもう得ることが出来ない象牙の鍵盤で、ピアノが好き好きで、毎日のようにピアノに向かって弾いておられたのでしょうか。黄色くなった鍵盤がそれを物語っていました。お側近くで親しまれ慈しんで来られ、ご自分の一部の様なピアノを手放さそうと決心して下さったご心境を思うにつけ、嫁入り先にロータス桑野を選び託して下さったことに感謝の思いで一杯です。他でもないご友人と深い信頼で結ばれている水野様が取り持って下さったお蔭と、心からお礼を申し上げます。

あれから十年、グランドピアノは正面玄関で、ロータス桑野にとつてなくてはならない存在になっていました。入居の方で「子供の頃姉がピアノを習っているのを見て、私も習いたかったのに習えなかった」という方が、皆さんのリクエストに応じて、次々とピアノを上手に弾いて楽しんで

で下さったり、東京の音大で活躍されている息子さんが、お父様の為にとお友達と一緒に連弾で「元気の出る音楽会」を開いて下さったこと等々思い出されます。「翔の会」という小学校から高校生まで松本晃子先生のピアノレッスンを受けている皆様が、毎年発表会を催して下さっています。切っ掛けはやはり入居のお母様の為でした。もう足かけ十年になるでしょうか。それぞれ発表会用のきれいなドレスに着替えて演奏して下さいるので、入居の皆様やご家族様で会場は超満員となります。

連弾の演奏会でアレ？と思った頃より、調律の方から「もうそろそろ」という声を聞くようになりました。それでも、歌の会の先生はこのピアノはともにもいいピアノですよ。ピアノに合わせて演奏しますからまだまだ大丈夫」と、特に目を掛け大事に弾いて下さっていました。全く環境の違うところへ興入れして、瞬間に最初からそこにあつたかのような存在感で、大いに活躍してくれたピアノも年には勝てません。ピアノの蓋を開けて中を見せてもらいました。ピアノ線に錆が来ている。ハンマーのフェルトがすっかり潰れてしまっています。とうとう私も観念せざるを得ませんでした。別れの日、三本の足が外され、七、八十cmもある大きなサラップでぐるぐると何重にも巻かれて見ているのを見て、来し方の色々な出来事が走馬灯のように浮かんで来て、胸に込められたものが溢れました。このグランドピアノがロータス桑野へどんなに豊かな文化を運んできてくれたか、その恩恵は私の心の中で、ロータス桑野の歴史の中でずっと生き続けていくことでしょうか。本当に本当に有難うございました。



川柳

「子供」

子供とは心配の種老いてなお
買い物で親子に見られ姉怒る
子供らの帰省うれしい空サイフ
宙返り出来て自慢の三歳児
年寄りに子供の会話ムズカシイ
母の日に子らに叱られ助けられ
子供の日逢えた喜び想い出し
子にバトン渡し鉢巻き締め直す
付度し家業継がんと子供言う
居ない子に泣かされぬとは良く云った
幼子はクレヨン持つと印象画派
子供の日川面に映る親子かな
また二人子育て終えドライブへ

初音 佐千子 大和 久子 和夫 よしか 金蚕 緑 なか 厚彦 八重子 千春 秀子

遊園地一際響く子等の声

読者より

門川に緑溢れる雨上がり

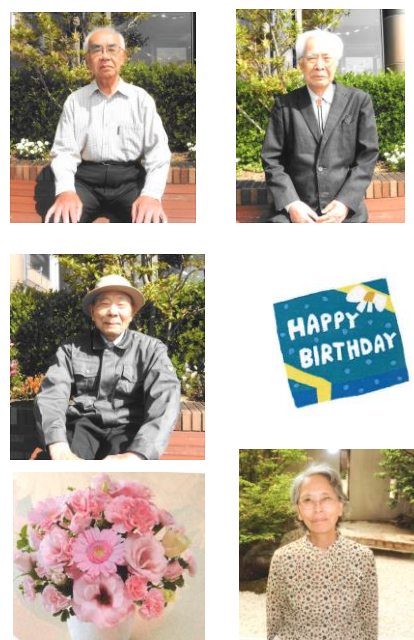
菊江

政子

六月の行事予定

二日(金)	一〇時	押し花見学
一日(月)	一四時	押し花
三日(火)	一四時	エステ
五日(木)	一四時	川柳「降る」
七日(土)	一五時	親睦会
二〇日(火)	一四時三〇分	お花
二三日(金)	一〇時	買い物
二九日(木)	一一時	食事会

六月のお誕生日
おめでとう ございます



おひさしぶりで〜す

